

令和7年度 第2回広島市地域公共交通会議運賃分科会 議事録

1 日 時 令和7年9月5日（金） 15：30～15：50

2 場 所 広島市役所2階 講堂

3 出席者

(1) 委員

広島市道路交通局公共交通政策部 橋本会長、広島市老人クラブ連合会 堂本委員、
広島消費者協会 栗原委員、中国運輸局広島運輸支局 今坂委員代理、
広島交通株式会社 井上次長

(2) 事務局

広島市道路交通局公共交通政策部路線バス・生活交通担当
三浦課長、淀川専門員、中尾技師、寺尾主事

4 議 題

【議案】

山倉地区乗合タクシーの運賃について

5 議事概要

議案について、原案どおり了承された。

以下、質疑応答

（栗原委員）

参考資料のアンケートについて、「市ホームページにて住民や利用者に対して書面・Web アンケートを行った」とあるが、住民や利用者に対してというのは、市民120万人に対して広く意見を募ったのか、それともこの地域の住民に対して意見を募ったのか。

（事務局）

Web アンケートは市ホームページに掲載し、全市民に対して意見を募っている。また、山倉地区の協議会にもアンケート配布を依頼し、住民に対してアンケートを行っている。

（橋本会長）

Web アンケートについては、誰でも回答できるものであったということか。

（事務局）

その通りである。

（栗原委員）

将来、利用者はできるだけ運賃は安い方がいいと思うが、参考意見として「料金は適切である」という意見があると、どこかでバイアスがかかっているのではと思う一方、それだけ地域が困っているなのでこの料金でも導入したいようにも思えるが、アンケート結果についてどう考えるか。

（事務局）

市民に対して広く Web アンケート及び地域へのアンケートを実施し、結果として地域の回答が多くなっているという受け止めはあるが、300円という運賃設定に当たっては、今後、その妥当性について、実験運行の中で地域や事業者とも相談しながら検証していきたい。

（栗原委員）

私は緑井に住んでいるが、緑井周辺では、駅前のフジや天満屋がある地区と、八木の商業施設が集まっている地区とを結ぶ循環バスが走っており、フォーブルが運行しているが、山倉ふれあいバスの車両より一回り大きいバス（日野のポンチョ）を使用して、ワンコイン

（100円）で運行している。反対意見として、採算が合わないという意見があったが、緑井循環バスも採算が合わないのかと思うが、山倉地区でもワンコインで運行できるのではないかと思うがどうか。

(事務局)

フォーブルに確認したわけではないが、フォーブルのバスは、事業者のコスト、収入などのバランス、他のバス路線の収支状況等などもみながら金額を設定していると思われる。

一方、山倉地区については、将来的に地域の負担が発生するため、極力運行コストを下げるができるよう、利用者の理解を得ながら運賃設定をしている。

また、このエリアはタクシーも運行しており、例えば山倉地区からフジまでタクシーを利用すると 600～700 円程度かかり、一方で、地域を走る幹線バスで可部地区まで出るのに 180～200 程度かかるため、その間の 200～300 円が妥当だろうというすみ分けを考えながら運賃を設定している。

(栗原会長)

五日市で定時定路線運行の実証運行を行っているスマートムーバーも運賃が 300 円と聞いているが、300 円の根拠は何か。

(事務局)

根拠について、スマートムーバーについては事業者を確認しないと分からないが、山倉地区の料金設定の考え方としては、広島市域内 7 地区で乗合タクシーが運行しており、そのうち山倉地区と同じ定時定路線で運行している 6 地区の運賃が 200～300 円程度で設定している。そこから各地区でだいたいどれくらいの地域負担額になるかといったこれまでのデータを踏まえながら、地域で妥当な運賃を決めている。

議論の中では、300 円、350 円、400 円などの設定についても議論が行われ、地元負担、運行頻度などについて検討を重ね、運賃を決めている。

(栗原会長)

緑井の循環バスは、ショッピングセンターから補助金が出ていると聞いている。こういった協力金のようなものはないのか、また、利用者のことも考えてフジ三入店としても乗合タクシーが必要になってくるのではないか。

(事務局)

その点に関しては、地域としても、今後利用状況を示しながら、フジに協力を依頼していきたいと考えていると聞いている。

(栗原委員)

今回は実験運行ということであるが、本格運行に移行する際は、実験運行で得られたデータを基に、便数や運賃などについて地域公共交通会議及び運賃分科会でまた協議するのか。

(事務局)

今回お示しした運賃、ルートが地域としても望ましく内容に変更がない場合は、交通会議に諮らないが、ルート変更や運賃改定を行う場合は、会議を開催し、説明させていただく。

(栗原委員)

問題がなければこのままいくということか。

(事務局)

地域として問題がなくルート等に変更がない場合は、そのまま運行するということになる。

(橋本会長)

議案の内容に変更を求める意見はなかったので、原案どおり承認することとしてよいか。

(各委員から意見はなかったため、承認)